

作成日： 2025 年 8 月 4 日

これまでに脳腫瘍の手術治療を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経外科では「脳腫瘍患者における脳腫瘍組織/脳脊髄液/血液サンプルと樹立腫瘍培養細胞株/organoid/マウス腫瘍モデルに対する網羅的 multi omics 解析を組み込んだ難治性脳腫瘍に対する新規分子診断法/治療標的探索の試み」という研究を行っております。この研究の目的は、脳腫瘍患者さんから得られた腫瘍組織・脳脊髄液・血液・尿を用いて、遺伝子解析やタンパク質解析などの網羅的な解析（multi-omics 解析）を行い、脳腫瘍の分子メカニズムを明らかにし、新しい診断法や治療標的を探索することです。あわせて、腫瘍組織から培養細胞株やオルガノイド、マウス腫瘍モデルを作製し、in vitro/in vivo での解析を通じて、将来の新規治療法開発につなげることを目指します。そのため、過去に脳腫瘍の手術治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- 1.この研究の対象となる患者さんは、脳腫瘍の方で、西暦 1990 年 1 月 1 日以降に脳神経外科で手術治療を受けた方です。
 - ・利用させていただく試料：血液、尿、脳脊髄液、手術で摘出した組織等
 - ・利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）
 - ・収集期間：倫理委員会承認日～西暦 2030 年 3 月 31 日
 - ・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：近藤聡英）
- 2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - ・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日
 - ・利用又は提供を開始する予定日：西暦 2025 年 9 月
- 3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、脳神経外科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）
順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：脳神経外科 近藤 聡英）

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：脳神経外科 近藤 聡英）

連絡先： 脳神経外科 近藤 聡英

担当者の所属・氏名：脳神経外科 秋山 理